

# 令和2年度シラバス

言語聴覚士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
機能性構音障害		講義	藤原 百合	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 ( 1 単位)		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
機能性構音障害の指導に必要な基礎知識を学ぶ。 機能性構音障害の評価・診断に関する理論と技術を理解する。				
授業の到達目標				
構音を正確に聞き取り、記録できる。 機能性構音障害の鑑別診断、症状が説明できる。 指導の方策を実行する手順を演習的に修得する。				
授業計画				
回	内容			
1	発声発語器官の構造・機能：呼吸・発声			
2	発声発語器官の構造・機能：共鳴・構音			
3	日本語音の種類：母音			
4	日本語音の種類：子音			
5	日本語音の音声表記（演習）			
6	話しことばの発達			
7	構音障害の原因、関連要因を知るための手続き			
8	構音障害の状態を知るための手続き			
9	構音検査法			
10	構音評価（演習）			
11	構音指導法			
12	構音指導（演習）			
13	事例によるグループ演習 1			
14	事例によるグループ演習 2			
15	まとめ			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	90%			
レポート				
小テスト				
平常点	10%			
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
言語聴覚療法シリーズ 改訂 機能性構音障害	本間慎治		建帛社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
目で見る日本語音の産生 (DVD)	山本一郎・藤原百合		EPG研究会	
自由記載				
備考				